



2021年5月20日

SOMPOひまわり生命保険株式会社

入間市との「地方創生に係る包括連携協定」の締結について ～入間市、SOMPOひまわり生命、損保ジャパンの3者間協定～

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、入間市が推進する地方創生の実現を図るため、互いに連携・協力することに合意し、損害保険ジャパン株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）とともに、入間市（市長：杉島 理一郎）と「地方創生に係る包括連携協定」を5月20日に締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・経緯

当社および損保ジャパンは「市民、行政、NPOなどの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSR（企業の社会的責任）の重点課題の一つとしています。

本業を通して得た幅広いネットワークやリスク管理の専門的なノウハウを活かし、安心・安全・健康を支える地域貢献活動を連携して行うことを目的に、このたびの包括連携協定の締結に至りました。

2. 協定の目的

入間市と当社および損保ジャパンは、互いに連携・協力の強化を図り、3者の知的・人的資源を有効活用し、入間市における地方創生の実現、地域課題の解決を目指します。

3. 協定の主な内容

当社および損保ジャパンの強みや特徴を活かせる以下10分野において、提携を行います。

- (1) 防災・減災に関すること
- (2) 交通安全・防犯に関すること
- (3) 健康増進の推進に関すること
- (4) 高齢者支援に関すること
- (5) 子育て支援に関すること
- (6) 商工業振興に関すること
- (7) 農林水産業振興に関すること
- (8) 観光振興に関すること
- (9) その他、地方創生に関すること
- (10) 前号に掲げるもののほか、3者が必要と認める事項

4. 今後について

当社は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上

【別紙】

締結式の様子



写真 左：当社 圖司埼玉統括部長、中央：杉島入間市長、右：損保ジャパン 木澤埼玉支店長